

日本で最も検索される言葉は「Yahoo」、1ヵ月に32万人が入力
- ネットレイティングス、検索キーワード入力者数ランキングを発表 -

ネットレイティングス株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:萩原雅之)はこのたび、日本におけるインターネットの主要なポータルサイト上の検索システムに入力されたキーワードの入力者数を推計した新レポート「検索語ランキングレポート」を発表、本日より販売を開始いたします。

これまで、個別のポータルサイトが独自にキーワードランキングを発表するケースはありましたが、今回のレポートは、Yahoo! Japan、Google、Goo、Excite、Lycos、Infoseek などの主要なポータルサイトのデータを統合し、かつ単なるランキングではなく個別のキーワードごとに総入力者数を推計している点で、他に例を見ない画期的なデータです。また、各検索語は「人名/キャラクター名」などカテゴリーに分類されます。

同レポートの7月検索語ランキングによると、日本で最も入力者が多いキーワードは「yahoo」で、1ヵ月間に32万8千人が入力していることが明らかになりました。

家庭からの接続		2002年7月度
順位	検索語	入力者数
1	yahoo	32.8万人
2	2ちゃんねる	29.3万人
3	地図	28.9万人
4	NHK	26.1万人
5	アダルト	24.7万人
6	JR	23.6万人
7	internet explorer	22.6万人
8	ANA	21.2万人
9	JAL	20.8万人
10	高校野球	20.5万人
11	壁紙	19.4万人
12	フジテレビ	19.1万人
13	JTB	18.3万人
14	goo	15.9万人
14	楽天	15.9万人
16	占い	15.2万人
16	ヤフー	15.2万人
18	天気予報	14.8万人
18	google	14.8万人
20	MSN	14.5万人

Copyright 2002 NetRatings Japan Inc.

利用者の多い「Yahoo! Japan」を訪問するためにキーワード検索が使われるのは意外といえます。しかし、多くの検索エンジンでは公式サイトや定番サイトが最上段に出てくる機能が浸透しており、目指す企業サイトや有名サイトにすばやくアクセスする手段のひとつとして、検索語入力は、多くの利用者にブックマーク代わりに使われているからだと推測されます。それを裏付けるように、ランキング上位には「NHK」「JR」「フジテレビ」などの企業名や「2ちゃんねる」「楽天」などの有名サイト名が目立ちます。

なおこのデータは、検索・ポータルサイトの URL 情報に含まれるキーワード部分を切り分けて集計することで提供可能となりました。また総入力者数の推計は、ウェブサイトの訪問者数推計と同じ手法を用いています。

同社チーフアナリストの須藤修司は、「キーワード販売の広告（注 1）は今後さらに成長が見込める分野であり、最近注目されている SEO（サーチエンジン最適化）戦略（注 2）にも不可欠のデータです。また生活者に純粹想起される検索語は、流行や人びとの興味をダイレクトに反映するため、トレンドセッターやクリエイターにとっても有効なデータとなり得ます」と述べています。

注1) 特定のキーワードをユーザーが入力した場合、検索結果ページにそのキーワードを指定・購入した広告主のバナーを優先的に配信する広告商品。

注2) 主要な検索・ポータルサイトのキーワード検索結果で、自社サイトを上位に確実に表示させるためのウェブサイト設計・構築ノウハウ。

ネットレイティングスでは本日より「検索語ランキングレポート」の販売を開始し、以後、毎月最新のデータに更新して提供していきます。本レポートでは家庭からの利用者による検索語上位 1000 語、職場からの利用者による検索語上位 300 語を提供し、サーチエンジンを提供するポータルサイト、キーワード広告を販売する広告代理店、広告主などを対象に月額 40 万円（税別）で販売いたします。

併せてネットレイティングスでは本日より「インターネットデータブック」の販売を開始いたします。このインターネットデータブックは日本全体でのインターネット利用状況を平均値としてまとめ、利用者の属性から回線速度別利用状況、地域別利用状況等を収録し月単位のデータとして提供しており、この 1 冊で日本のインターネット全体の概略を把握することができます。販売価格は 1 冊月額 5 万円（税別）で、毎月データを更新して刊行されます。

Nielsen//NetRatings の統計調査は、エーシーニールセンの世界規模の市場調査サービス網、統計的に代表性の確保された調査パネル（調査対象者）の開発・管理における実績と、ネットレイティングスが開発した最新のインターネット利用者動向測定技術・分析技術が融合されたものです。Nielsen//NetRatings はネットレイティングス社、ニールセン・メディア・リサーチ社、エーシーニールセン社の戦略パートナーシップにより全世界にてリアルタイムのインターネット利用動向情報および広告出稿状況情報の収集と提供を行っているインターネット・オーディエンス・メジャメントの世界標準です。

米国ネットレイティングス社 (<http://www.netratings.com/>) は、1997 年に創立されました。独自のトラッキング技術の開発により、従来不可能であったバナー広告のトラッキングを実現し、インターネット利用動向情報の提供を開始しました。その信頼性と精度の高いインターネット利用動向情報はインターネット・サイト運営企業、E コマース企業、広告代理店、広告主より高い評価を得ています。ネットレイティングス株式会社は米国ネットレイティングス社との合併会社として 1999 年 5 月に設立されました。Nielsen//NetRatings のサービス概要及びネットレイティング株式会社の会社概要は、<http://www.netratings.co.jp/> でみることができます。

エーシーニールセンは VNU 社のグループ企業として、100 ヶ国以上で一般消費財や小売り・サービス産業、メディア・娯楽産業、またインターネット関連産業向けに市場調査、従来のメディアに加えニューメディアの情報および分析サービスを提供している世界で最大の市場調査会社です。エーシーニールセンに関する情報は、<http://www.acnielsen.co.jp/> で入手できます。

#

本件に関するお問い合わせ先:

ネットレイティングス株式会社 広報担当 金井 道子

電話: (03)5575-5011

ウェーバー・シャンドウィック・ワールドワイド株式会社 大崎 高弘

電話: (03)5427-7396